

無償資金協力「バハルダール市上水道整備計画」に係る引渡式

2023年7月13日、伊藤大使、アハメド財務大臣、イルカル・アムハラ州知事、ディレス・バハルダール市長及びママル・アムハラ州水・エネルギー局長の出席のもと、無償資金協力「バハルダール市上水道整備計画」の引渡式が同プロジェクトサイトで実施されました。

本プロジェクトについて、供与額は約23億円（16百万米ドル相当）となり、井戸、ポンプ場、パイプラインを建設することにより、水量を増加させ、水疾患性の患者の数を減らすことを目的としています。バハルダール市民の約15万人が本プロジェクトの恩恵を受け、きれいな水を使うことができます。

式典において、伊藤大使は、（施主の）アムハラ州水・エネルギー局が、新型コロナの蔓延や北部紛争により日本企業が一時的にエチオピアを離れることを許可したことや、日本企業が戻り次第すぐに工事を再開できるよう適切にプロジェクトサイトを維持管理したことに感謝を示しました。また、色々な困難があったにも関わらず、日本企業や工事に携わった全ての人々が6年間本プロジェクトに献身的に取り組んだことに感謝しました。また、バハルダール上下水道サービスに対し、適切に上水道システムを維持管理するとともに、同システムができる限り長く市民に使われ、当国の上水道サービスの優良モデルになることを期待する旨発言しました。



テープカット



大使スピーチ



ポンプ場内の視察



配水槽の外観